

## 令和3年度第2回狩猟免許試験アンケート結果

分析

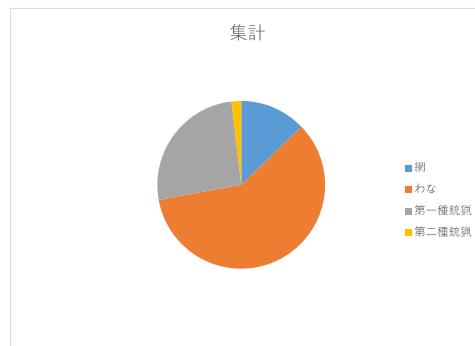
アンケート配布数211枚、回答数161枚

アンケート回収率	配布数（枚）	回答数	回答率
	211	161	76.3%

以下回答者161名の内訳

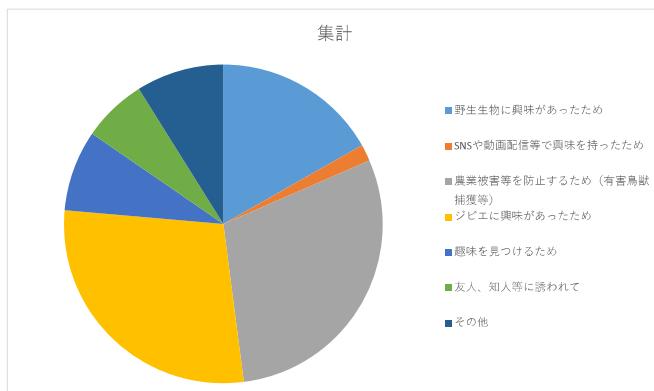
Q 1. あなたが今回の試験で受験した狩猟免許の種類は何ですか。

免許種別	取得者（人）	
網	28	12.8%
わな	130	59.4%
第一種銃猟	57	26.0%
第二種銃猟	4	1.8%
<b>総計</b>	<b>219</b>	



Q 2. あなたが狩猟免許を取得しようと考えた理由を教えてください。（複数回答可）

理由	回答数（件）	
野生生物に興味があったため	49	16.8%
SNSや動画配信等で興味を持ったため	5	1.7%
農業被害等を防止するため（有害鳥獣捕獲等）	86	29.5%
ジビエに興味があったため	83	28.4%
趣味を見つけるため	24	8.2%
友人、知人等に誘われて	19	6.5%
その他	26	8.9%
<b>総計</b>	<b>292</b>	

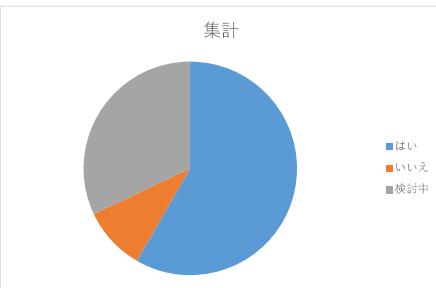


Q 3. Q 2でお答えいただいた狩猟免許を取得しようと考えた理由について、エピソードがあれば教えてください。

別紙のとおり

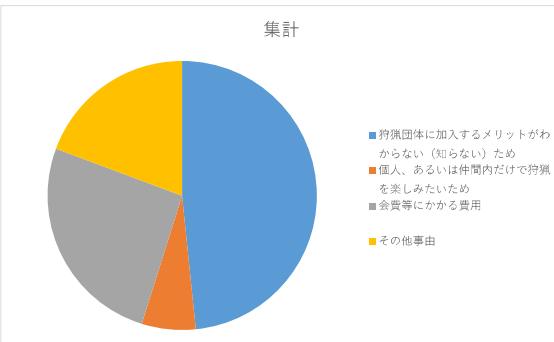
Q 4. 今後獵友会等の狩猟団体に加入したいと思いますか。

回答	回答数（件）	
はい	91	58.3%
いいえ	15	9.6%
検討中	50	32.1%
<b>総計</b>	<b>156</b>	



Q 5. Q 4で「いいえ」、「検討中」と回答された方について、加入を考えていない、または検討中である理由を教えてください。

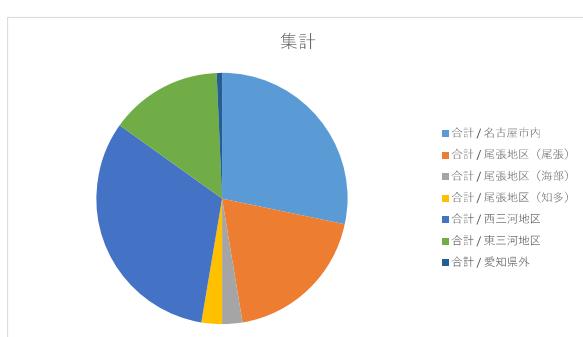
理由	回答数（件）	
狩猟団体に加入するメリットがわからない（知らない）ため	30	48.4%
個人、あるいは仲間内だけで狩猟を楽しみたいため	4	6.5%
会費等にかかる費用	16	25.8%
その他事由	12	19.4%
<b>総計</b>	<b>62</b>	



Q 6. あなたのお住まいの地区を教えてください。また、今後出獵する場合、どの地区に行きたいと思いますか。

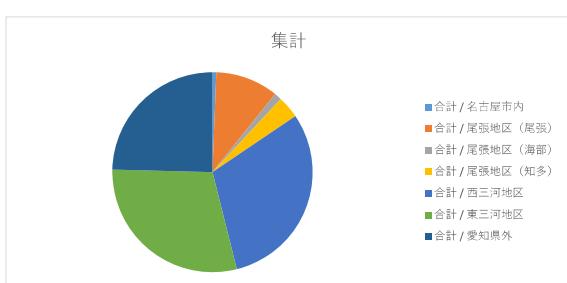
**在住地区**

合計 / 名古屋市内	43	28.3%
合計 / 尾張地区（尾張）	29	19.1%
合計 / 尾張地区（海部）	4	2.6%
合計 / 尾張地区（知多）	4	2.6%
合計 / 西三河地区	49	32.2%
合計 / 東三河地区	22	14.5%
合計 / 愛知県外	1	0.7%
<b>総計</b>	<b>152</b>	



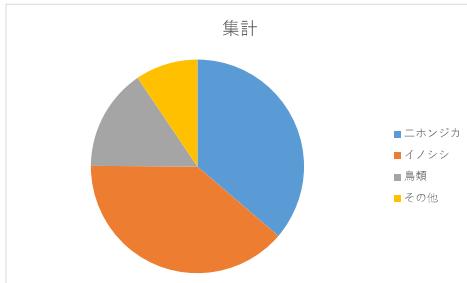
**出獵希望地区（複数回答可）**

合計 / 名古屋市内	1	0.6%
合計 / 尾張地区（尾張）	17	10.2%
合計 / 尾張地区（海部）	2	1.2%
合計 / 尾張地区（知多）	6	3.6%
合計 / 西三河地区	51	30.5%
合計 / 東三河地区	49	29.3%
合計 / 愛知県外	41	24.6%
<b>総計</b>	<b>167</b>	



Q 7. 今後狩猟してみたい狩猟鳥獣を教えてください。（複数回答可）

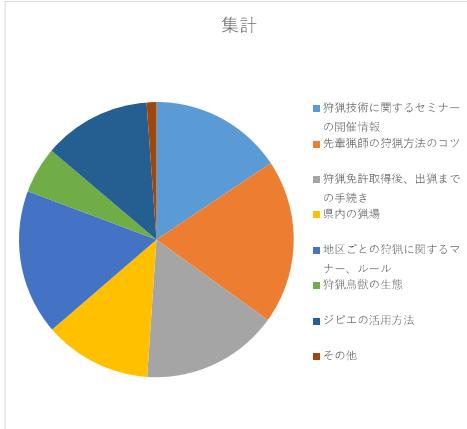
獲物	回答数（件）
ニホンジカ	115
イノシシ	123
鳥類	49
その他	30
<b>総計</b>	<b>317</b>



Q 8. 今後狩猟を行うにあたり、愛知県の行政機関や獣友会等の狩猟団体から情報発信がある場合、どのようなものを希望しますか。

(1人につき上位3件を選択。回答数が2件以下、4件以上の場合は有効回答として扱う。)

希望する情報	回答数（件）
狩猟技術に関するセミナーの開催情報	68
先輩猟師の狩猟方法のコツ	84
狩猟免許取得後、出獵までの手続き	70
県内の猟場	55
地区ごとの狩猟に関するマナー、ルール	74
狩猟鳥獣の生態	24
ジビエの活用方法	55
その他	5
<b>総計</b>	<b>435</b>



## 令和3年度第2回狩猟免許試験アンケート結果

別紙

- Q3. Q2でお答えいただいた狩猟免許を取得しようと考えた理由について、エピソードがあれば教えてください。
- ・飲食業で働いているのでジビエに興味があった
  - ・以前からジビエを吃るのは好きだった。・知人が狩猟免許を取り誘われた。・職場の同僚の実家の畠がイノシシに荒らされた。
  - ・職場で新しい事業のアイデアを募集することになり地域貢献になることを考えた。
  - ・現在飲食店を経営しており、将来ジビエの店をやりたいと思って取得しようと思いました。
  - ・友人の話を聞いて
  - ・キャンプ場のプロデュースにあたり何かの役に立つと思ったので
  - ・近い内に名古屋から田舎へ移住する予定有り。それからは自分で捕って自分でさばいて食したいです。
  - ・農業被害にあい、困っていたが、猟期のみの駆除活動のため、活動が活発な時期に適したわなを取得しようと考えた。
  - ・将来的に田舎暮らしを考えている中で春から秋は山菜、渓流釣り、秋から冬はスキーや狩猟を1年を通して山を楽しみたい為
  - ・漫画を読み、マタギに興味を持ったため。まず狩猟免許を取るところからかなと思ったため。
  - ・自然にある恵みを探ったり捕ったりして食すという行為にありがたみを感じている。
  - ・屋根裏の動物の追い出しの依頼があり、勉強のために免許を取りました。
  - ・イノシシの食害の話を聞いて、駆除の必要性を感じた
  - ・スーパーで売っていた鹿肉、猪肉の値段の高さにびっくりして自分でとれるようになれたらしいなと思った
  - ・山を購入した事がきっかけです。
  - ・大学時代は文化財（建造物）関連が専門だったが、各地の社寺建造物に対するアライグマ被害への危機感将来的な田舎暮らしへの備え
  - ・学校の講義でしかによる被害を知ったため。
  - ・おじから、鹿やいのししの肉をときどきもらい、とても美味しかったから。将来山でくらしたいので。
  - ・おじが、時々鹿やいのししの肉をくれて美味しいので、自分でも狩猟してみたくなったので
  - ・愛知に県外から移住し、シカの多さや身近さを感じることがたくさんあり、愛知のシカに興味を持ちました。
  - 狩猟免許は、愛知のシカのことをもっと知りたいと思ったので、挑戦してみました。
  - ・野生動物に興味があり、趣味や仕事に幅をもたせようと思って受験しました。
  - ・職場敷地内への進入があり何度か遭遇したため
  - ・作物を食べられた
  - ・動物の生死を考えたため
  - ・料理人になり興味があったから
  - ・さつま芋苗 育苗中の種芋をすべて食害されました。（イノシシ！）
  - ・シカの出没被害多発の為、防護柵を設置しようとしたが、設置申請にわな設置が条件になっている。免許所有者が年寄りの為断られた。
  - それで自分で取る事にした。
  - ・農作物への被害の動画やyoutube「カメ五郎チャンネル」でやりたいと思った
  - ・狩猟したものをほとんど破棄していることを知り、調理師として少しでもおいしく提供できればと思い。
  - ・友人も受験するため
  - ・将来、可能な限り自給自足の生活をしたいと思います。畠をたがやし野菜をとる。狩猟をして肉をとる。そのためには狩猟免許が必要と考えた。
  - ・大学の農学部で鳥獣による被害について地元の農家の方から話を聞く機会があり狩猟に興味を持ち始めた。
  - 将来は自然環境に携わる仕事に就きながら、狩猟による有害駆除によって貢献できたらと思った。
  - ・知人の紹介でジビエを提供する飲食店に行った。そこで狩猟について話を聞き興味を持ったため取得した。ヤマドリを食べてみたい。
  - ・人が頂くのはもちろんですが。自宅で飼育しているベット達のエサとして与える為。
  - 骨や足部分、内臓は大型犬がいるので、加工調理し、全ての部位を余すことなく処理できます。
  - ・仕事にて。
  - ・町内の犬が散歩中に猪におそれ、怪我をしたことがありました。町内にも猪が出没することが多くなりました。
  - 私の家内も犬の散歩をしているため、何らかの対策をしたいと考え免許を取得しました。
  - ・農作物の鳥獣被害の大きさと駆除した動物処理に考えさせられた
  - ・天然のカモを食べた時に、あまりのおいしさに感動して、自分でとて食べたいと思ったから
  - ・農業被害が出ていて、駆除した有害鳥獣を食材として余らせる事なく、流通消費させたいと思い取得しました。
  - ・知り合いがおいしい猪を食べさせてくれた
  - ・田舎に移住予定で、そこで狩猟をしてみたいと思いました。
  - ・職場仲間が取得した為、興味を持った
  - ・①地区の狩猟免許保有者の高齢化②自身の田畠の作物が被害にあっている
  - ・趣味を増やしたいと思い取得しました。
  - ・有害獣が駆除され、食べられもせずに埋められてしまうという事実を知り、それなら自分でとて食べたいと思った。
  - ・自給自足するための手段
  - ・仕事の関係上、有害鳥獣の捕獲をしたく、取得しようと考えました。また、せっかくなので趣味としても楽しみたいです。
  - ・ユーチューブを見てやりたいと思った。健康のためにも良い。
  - ・元々ジビエに興味がありました。トレインランニングを楽しむうち、丸裸になった木に驚き、それが鹿の仕業と知りました。
  - トレインの最中に会う鹿はかわいいですが、山が荒れて行くことについては、何とかしたいと思いました。
  - ・農村での遊びを通じて、鹿や猪の被害を見聞きした。
  - ・漫画で興味を持った（山賊ダイアリー、罠ガール）
  - ・調理の学校で鹿のローストの授業があり興味を持った。

- ・叔父が、既に免許を持っており、私の被害状況を見てすすめてくれた。
- ・狩猟免許を持っている仲間から、おれは年齢が来ているのでお前も免許を取れと言われて奮起しました。
- ・人間の本来あるべき姿、動物の生を大切にいただき、命を繋げる生き方を求めたい。捕って！食う！
- ・病気をして健康を考えるようになり、鹿肉の栄養を知り興味をもった。
- ・農作物被害
- ・学生時代、山村域で過ごしたことが多く、イノシシ、クマ等の被害をたびたび経験した。
- ・自家菜園の農業被害を防ぐため
- ・JA職員であり、農業被害等に興味があったため
- ・イノシシが水田に入り、稻が荒らされるため
- ・狩猟免許を持っていた人物が定年退職し、ゴルフ場で狩猟することができなくなつたため
- ・趣味と実用を兼ねて。まだ一般的ではない、人と違う事をしてみたかったから。
- ・テレビで農業被害を知り、三重獣友会の人と知り合い、話を聞き、困っている人の手助けができればと思い取得しようと思いました。